

# 市長が行く

No.28



茂原市長 田中 豊彦

茂原市は税金が高くて、“住みにくいまち”なの？

時々、茂原市は税金が高くて、“住みにくいまち”だという話を耳にします。

しかし、個人住民税の税率も固定資産税の税率も標準税率が法律で規定しており、茂原市だけが高いということは決してありません。高いと感じてしまう原因のひとつとして考えられるのは、固定資産税に関しては、茂原市の土地の評価額が町村と比較して高いので、税率が同じでも税額が高くなるということがあげられます。

これは東京や横浜や千葉などに行けば、もっと高くなっていくことになり、また住民税に関して言えば、所得や控除の状況により異なるため、所得が少ない、控除の多い人であれば、当然税額は安くなり、そこに個人差がでてきます。ただ、何度も繰り返しですが、税率は標準税率を採用している団体がほとんどで、全国的にほぼ横並びなのです。

茂原市は、市街地部分において都市計画税を課税しています。長生郡内の町村で都市計画税を課税しているところは無いので、その分が加算され、それが高いと感じる原因のひとつであるかもしれません。この都市計画税は、たとえば、交通渋滞の緩和を図るための都市計画街路の整備や公園・公共下水道の整備など、より良い住環境を整えるために必要なものです。

残念ながら私も確かに高いと納得してしまうのは、国保税です。一定条

件で試算した場合、長生郡市の中では、

3番目の高さです(でも1番ではない!)。ここは心の痛いところですが、

全国的に団塊の世代の方たちが定年を迎え、社会保険や共済保険から国民健康保険に切り替えることによって、国保の加入者が増えてくる分、当然医療給付費も上がり、負担もこれから益々増えてくることになりました。この問題は今後の日本の国の課題です。茂原市だけの問題ではありません。

税金から離れますが、ついでに言ってしまうとゴミ袋が高いということもよく言われます。ゴミ袋が無料のところもあるのにと。でも、そういうところでは燃えるゴミはタダでも、たとえば粗大ゴミ等を棄てるのに煩雑な手続きがあつたり、高い料金がかつたりしている例もあり、茂原市のゴミ事情が一概に悪いと決めつけることは出来ないと思います。ゴミの量が減ってきているというプラスの面もありますし。

ちなみに東洋経済新報社が「住みよさランキング」というものを発表していますが、それによりますと、茂原市は全国787市中(東京区部を含む)、247番目、千葉県のなかでは、36市中16番目でした。この評価がどれだけ実態を表したものはわかりませんが、まあ茂原も皆が言うほど、“住みにくいまち”ではないのではないかと感じています。